

2020年度版 和光大学 修学支援制度対象者における学生納付金等について

【2020年度入学生】

区分	学科	入学金	授業料 (半 期)	授業料 (通 年)	施設設備資金	実験実習費	保育士養成 課程申 請料	通年学費 (A)	前期学費 (B)	後期学費 (C)	本学における減免額				減免後納入額 (前期) (B)-(D)-(E)	減免後納入額 (後期) (C)-(F)	前期分還付額 (内訳)		前期分 還付額計 * 7月返金予定	後期分 還付額計 * 12月返金予定
											入学金 減免額 (D)	前期授業料 減免額 (E)	後期授業料 減免額 (F)	通年減免額			入学金還付額 * 7月返金予定	前期分還付額 * 7月返金予定		
第Ⅰ区分	心理教育学科〔心理学専修・子ども教育専修〕 現代社会学科 人間科学科 総合文化学科 経済学科 経営学科	250,000	425,000	850,000	100,000	—	—	1,200,000	775,000	425,000	250,000	350,000	350,000	700,000	175,000	75,000	250,000	350,000	600,000	350,000
	心理教育学科〔子ども教育専修保育コース〕	250,000	425,000	850,000	100,000	40,000	30,000	1,270,000	845,000	425,000	250,000	350,000	350,000	700,000	245,000	75,000	250,000	350,000	600,000	350,000
	芸術学科	250,000	425,000	850,000	100,000	50,000	—	1,250,000	825,000	425,000	250,000	350,000	350,000	700,000	225,000	75,000	250,000	350,000	600,000	350,000
第Ⅱ区分	心理教育学科〔心理学専修・子ども教育専修〕 現代社会学科 人間科学科 総合文化学科 経済学科 経営学科	250,000	425,000	850,000	100,000	—	—	1,200,000	775,000	425,000	166,700	233,400	233,300	466,700	374,900	191,700	166,700	233,400	400,100	233,300
	心理教育学科〔子ども教育専修保育コース〕	250,000	425,000	850,000	100,000	40,000	30,000	1,270,000	845,000	425,000	166,700	233,400	233,300	466,700	444,900	191,700	166,700	233,400	400,100	233,300
	芸術学科	250,000	425,000	850,000	100,000	50,000	—	1,250,000	825,000	425,000	166,700	233,400	233,300	466,700	424,900	191,700	166,700	233,400	400,100	233,300
第Ⅲ区分	心理教育学科〔心理学専修・子ども教育専修〕 現代社会学科 人間科学科 総合文化学科 経済学科 経営学科	250,000	425,000	850,000	100,000	—	—	1,200,000	775,000	425,000	83,400	116,700	116,700	233,400	574,900	308,300	83,400	116,700	200,100	116,700
	心理教育学科〔子ども教育専修保育コース〕	250,000	425,000	850,000	100,000	40,000	30,000	1,270,000	845,000	425,000	83,400	116,700	116,700	233,400	644,900	308,300	83,400	116,700	200,100	116,700
	芸術学科	250,000	425,000	850,000	100,000	50,000	—	1,250,000	825,000	425,000	83,400	116,700	116,700	233,400	624,900	308,300	83,400	116,700	200,100	116,700

\* (A) (B) 欄は入学金、施設設備資金、実験実習費、保育士養成課程申請料を含んだ金額

\* (B - D - E) 欄は入学金、施設設備資金、実験実習費、保育士養成課程申請料を含んだ金額

・修学支援制度における本学の減免対象は、「入学金(入学時)」と「授業料」です。「施設設備資金」「実験実習費」「在籍料(休学時)」は対象となりません。

・入学金減免額と前期分減免額は7月に還付予定です。入学手続き時に後期分も納入済の場合、後期分減免額は12月に還付予定です。

・入学手続き時に前期分のみ納入済の場合、後期分の減免後の学費の納入に関わる振込用紙は10月に送付予定です。

・家計基準による適格認定において区分変更になった場合は、年度途中で減免後の納入額が変更となりますので、ご注意ください。

・第Ⅱ区分については、前期・後期で減免額が異なります。年度途中で区分変更になった場合、上記と減免後の納入額が変更となる場合がありますので、ご注意ください。